

【5】無線システム普及支援事業（地上デジタル放送への円滑な移行のための環境整備・支援）

1 評価結果

一部改善

（現状維持：1票、一部改善：5票、抜本的改善：0票、廃止：0票）

2 取りまとめコメント（要旨）

事業の効率的な執行、地デジ事業の効果の国民への分かりやすい説明、また、事業の実施に際しての透明性の確保に留意して取り組むこととする。

3 有識者のコメント

- ・ 基本的には必要な事業と考える。
- ・ 相談業務などにかかなりの費用がかかっているが、積算の詳細を明示すべきである（ex, 人件費、事務所経費、交通費等）。事業の見える化に留意して頂きたい。
- ・ デジタル難視聴の解決策として「インターネットテレビ」の活用を考慮すべきである。現在諸外国ではインターネットテレビが拡大中であり、ブロードバンドが到達済の地域については、その活用が費用節約の対策として有効である。
- ・ 本事業の予算使途にも不明朗な部分が見受けられる。
- ・ 地デジ化の持つ意義について、周波数再編を通して電波応用システム全てへもたらすメリット等の周知広報を充実するべき。本レビューは後始末的な内容の精査が目的であろうが、TV事業以外の環境整備へはむしろより多くの財力を持って国として取り組んで欲しい。
- ・ 非常に必要性が高い。ただし金額規模も大きいため、今後もコスト削減の努力を重ねていただきたい。